

《特技》まとめ

《特技》修得の条件

- ①【希望】の値が10以上になっていること。
- ②【希望】の値を1つ成長させる代わりに《特技》を新たに1レベル修得するか、すでに修得している《特技》のレベルをさらに成長させられる。ただし、それぞれの《特技》に決められたレベルの上限までしか成長させられない。

《特技》使用の制限

- 使用できるタイミングは決まっている
《特技》ごとに使用できるタイミングは決められている。
- 最低でも【希望】を1つ消費しなければならない
《特技》ごとに消費しなければならない【希望】の値が決まっているが、最低でも1は消費しなければならない。「使用時に消費する【希望】」の説明欄に、「1(《特技》レベル)の数まで任意に消費可能」とあるものは、使用できる【希望】の値をプレイヤーが任意に決定して消費することで、その消費した値に見合った効果が得られる。
- 1回の行動で使用できるのは1つの《特技》だけ
複数の《特技》を組み合わせて、一度に使用することはできない。
- 《特技》を使った判定のリロール
《特技》を使用した判定も、通常通り【希望】を1つ消費すればリロールできる。リロールする際に、《特技》使用のため【希望】を再び消費する必要はない。

ダンジョン特別ルール

悪意のオーラ

- ①ウタカゼの攻撃が成功。
悪意の精霊が防御の判定を行う。
- ②防御判定のダイスロールの出目を見る。□の出目があれば、その出た個数のぶんだけ受けるダメージを減少させる(□の出目は、悪意の精霊の赤い瞳のイメージ)。

悪意の伝染

ダンジョン内で行うクエストの行為判定(戦闘を除く)に失敗すると、失敗したPCに対して持っているほかの仲間の【友情】が自動的に1つ消費される。
ただし、この【友情】の消費により、相手の【希望】は回復しない。
なお、クエストが協力判定だった場合、判定に失敗すれば、PC全員が自分以外のPC全員に対する【友情】を1つ消費する。
※【友情】の上限は減らない。

ランダムでダンジョンマップを作成する

